



こねくとはおーと

第10号 (2024年1月)
発行：社会福祉法人光友会
磯子区障害者後見的支援室
コネクト・ハート

〒235-0033
横浜市磯子区杉田5-32-8-1F
「いぶき支援室」

Tel:045-773-7077 Fax:045-775-0050

〈ごあいさつ〉



室長 溝渕

2024年は辰年。伝説の生き物龍が天に昇って行くように勢いがあり元気な一年を過ごせますように。今年もよろしくお願いします。



課長 渡邊

本年もよろしくお願いいたします。買い溜めておいたガンダムのプラモが妻にバレてしまいました。今年は溜めないようにせつせと作ります！

ことし 今年の抱負

新しい趣味を見つける年にしたいです。おすすめはありますか？

あんしんマネジャー 内野

大好きな趣味のテニスでレベルアップを図る。内野さん、一緒にやりませんか？

あんしんサポーター 下羽

スポーツ観戦・ライブに行きたいです。アツク盛り上がりたいつ。あんしんサポーター 和田

健康第一！！よく食べてよく寝てよく遊び、心と体の健康を保ちます

担当職員 宮地

孫娘とたくさん遊びます。笑い合う感動し合う。バアバとして成長する♡

あんしんサポーター 原

いつも水分を摂らない私。今年は1日1ℓ水分摂ります♡ あんしんサポーター 後藤

2023年活動報告 ～地域とのつながり～



↑磯子山手町内会の防犯パトロール

地域の方々と顔の見える関係になりたい！という思いから、地区センターでの講座やサークル活動、地域ケアプラザでのサロン、民生委員児童委員協議会の定例会や勉強会、町内会の防犯パトロール等、色々なところへお邪魔させていただきました。皆様ありがとうございました！2024年も地域とのつながりを大事にしていきたいと考えています。つながっていけるところにお心当たりの方、是非教えてください。

コネクトDeつどう会を開催しました！

2023年11月11日(土)、いそご地域活動ホームいぶきの食堂にて『コネクトDeつどう会』を開催しました。当日はご登録者10名、ご家族8名、あんしんキーパーさん4名が参加され、コネクト・ハートのスタッフ等含めて総勢33名の『つどう会』となりました。当日の様子をご紹介します。



前年に引き続き、ISOGO体操のインストラクターを務めてくださった T さん。お引越されたため現在は他区の後見的支援室に登録されていますが、インストラクターをお願いしたところ 快く引き受けてくださいました。ハキハキとわかりやすい説明に、自然と体も動きます。

気持ちよく体を動かした後は障害者支援センターとコネクト・ハートより活動報告として、この制度の成り立ちや地域とのつながり、あんしんキーパーについてお話をさせていただきました。メモを取りながら熱心に聞いてくださる方が多く、背筋の伸びる思いでした。活動報告の後にはグループに分かれてフリートーク。あんしんキーパーさんの話から始まり、近況や将来についての話、防災の話、趣味の話など、皆さん思い思いに話されていました。



～参加してくださった方々の声をご紹介します～

1年ぶりのつどう会ありがとうございました！おかげさまで私の習い事の先生もあんしんキーパーになってくれました。これからもよろしくお願いします。

色々な障害があって、それぞれの悩み、また、喜び等あって、それらを聞き、楽しく過ごさせていただき、今日参加して良かったと思っています。

ご登録者より

ご家族より

登録者の皆さんと話ができて良かったです。皆さんの住んでいる地区での話はありませんが、防災について考えていることがうかがえました。

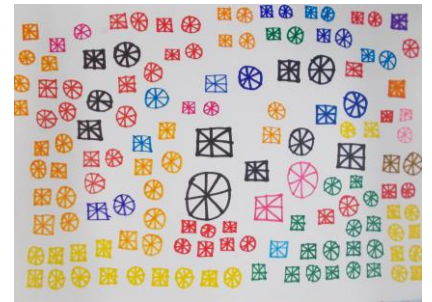
あんしんキーパーの方より



みなさま 皆様ご参加いただき
ありがとうございました！

さくひん 作品コーナー

ご登録者Sさんの作品をご紹介します。制作の様子など、支援者の方にもお話を伺いました。



↑『塗り』の
作品群

Sさんは通所先で作品を制作されています。今は『塗り』がブームだそうで、小さな紙であれば午前中のうちに数枚続けて仕上げられるそうです。『塗り』がブームになる前は人や模様をよく描いていたとのことで、その作品も見せていただきました。



制作中は真剣な表情のSさんでしたが、写真撮影をお願いしたところ素敵な笑顔を見せてくださいました。Sさん、ご協力ありがとうございました！

いぶきまつりにてブースを出展しました！

2023年10月14日（土）にいそご地域活動ホームいぶきにて行われたいぶきまつりにて、コネクト・ハートのブースを出展しました。



内容は台紙に丸シールを貼ってオリジナルのハートを作ろう！というもので、お子さんを中心に多くの方にご参加いただきました。作っていただいたハートをいぶき支援室の窓に飾らせていただいたところ、道行く方々が足を止めて眺めていく様子が見られました。親御さんと一緒に自分の作ったハートを探してくださるお子さんもいらっしゃいました。普段福祉との接点が少ない方がコネクト・ハートを知るきっかけとなっていると嬉しいです。



登録者Tさんの一日

ご登録者Tさんにご協力いただき、Tさんの一日をご紹介します。

6～7時 起床
朝食
身支度など

9時頃 G H 出発

～10時頃 通所先到着

16時頃 通所先出発

～17時頃 G H 到着

入浴
夕食など

21～0時 就寝

通所先までは送迎車を利用されています。
決まった時間にお迎えが来るため、間に合うように身支度を済ませます。忘れ物がないか G H の職員と確認して出発です。



Tさんは二ヶ所の通所先を並行利用されていて、曜日によって通所先が異なります。
通所先Aではマット織りやビーズ通し、編み物といった自主製品の製作の他、部品の組み立てのような受注作業、マドレーヌ作り等を行っています。通所先Bではクッキーやケーキ作りの他、散歩やカラオケ等余暇的な活動に参加されています。



Tさんの住む G H の定員は5名。2階建てで、1階は主に共用スペース、2階は主に居室となっています。入浴、夕食などを終えたTさんは、その日の気分によってリビングや居室でくつろがれているそうです。休日には役割分担して共用部の掃除も行っているとのこと。



休日はガイドヘルパーと外出を楽しまれたりもされているTさん。コロナ禍で中止となっていた G H での外出イベントも、感染対策をしながら再開されるとのことでした。

今回はTさんの一日として、Tさんの通う通所先、Tさんの住む G H をご紹介しましたが、区内には他にも様々な特色を持つ通所先・ G H があります。また機会がありましたら是非ご紹介させていただきます。
Tさん、ご協力ありがとうございました！

〈出前講座・出張相談のご案内〉

障害のある方が安心して暮らせるように、将来への備えについて一緒に勉強する機会をご提案します。お問い合わせは磯子区基幹相談支援センター（045-778-6635）またはコネクト・ハートまで。



〈編集後記〉

初孫を囲み私たちが家族に笑顔が溢れていた頃、ガザでは機能が停止した病院で多くの新生児が泣いていました。親ガチャならぬ国ガチャという言葉があるらしい。世界平和を強く願いました。（原）